

9:30 ▶ 10:35 基調鼎談



東京センチュリー株式会社
取締役 専務執行役員
馬場 高一 氏



日本瓦斯株式会社
代表取締役社長
和田 真治 氏



一橋大学 CFO
教育研究センター長
一橋大学
大学院経営管理研究科
特任教授
攻めのIT経営委員会
委員長
伊藤 邦雄 氏

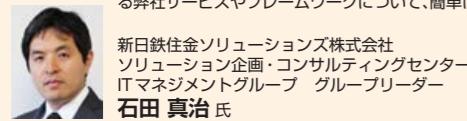
継続的な攻めのIT経営実践に向けて
経済産業省と東京証券取引所が選定する「攻めのIT経営
銘柄」は4年目を迎ました。継続的に攻めのIT経営に取り組んでいる企業は、何を実践しているのでしょうか?複数の「攻めのIT経営銘柄」に選定されている企業に登壇いただき、そのポイントを「攻めのIT経営」委員長の伊藤邦雄教授からのインタビューにより解き明かしてみたいと思います。

12:00 ▶ 12:45 ランチョンセッション

事業貢献に向けたIT組織変革

L5 会場③クリスタルーム

当社はIT組織トランクスフォーメーション支援サービス「NSTrans」を提供しており、お客様CIOやIT組織長などから130件以上のご相談を頂いてきました。その経験から、事業貢献に向けたIT組織変革事例を幾つか紹介します。IT組織が從来手掛けてきた領域だけでなく、新たに求められているデジタルイノベーション領域のIT組織変革事例も含みます。最後に、IT組織変革を支援する弊社サービスやフレームワークについて、簡単にご説明します。



新日鉄住金ソリューションズ株式会社
ソリューション企画・コンサルティングセンター
ITマネジメントグループ グループリーダー
石田 真治 氏

ERPだけでは不十分。変化に耐える会社を作る、スピード＆予測型 経営管理の実現方法

L6 会場④天 平

グローバリゼーション、消費者ニーズの多様化、競争環境を根本から覆すような技術革新など、経済的不確実性・市場変化が突発する現代において、市場の変化への素早い対応は不可欠です。一方で企業の経営管理の中核となるシステムは、老朽化、未投資、検討外という癪がある状況をよく見します。今回は、変化に柔軟な予算管理システムの実現方法と、CFO、CIOが理解しておくべき日本の傾向をご案内します。



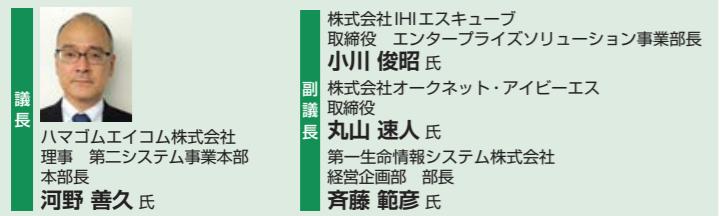
BOARDソフトウェア株式会社
代表
藤原 史信 氏

13:00 ▶ 14:10 ディスカッションテーブル

デジタル化、そだねー。
で、何するんでしたっけ?

A5 会場①桃山A

「デジタル化」は誰かが都合よく作り出したバズワードのようでもあります。しかしながら、IoT、AI、RPAなど、新しい時代に向かって新しいIT活用が広がりつつある事は、肌で感じられているのではないかでしょうか。「今、求められること」「数年後、実現される姿」「未来へ、今何をすべきか」皆様の取組を共有しながら、未来につなげる実践的議論をしましょう。

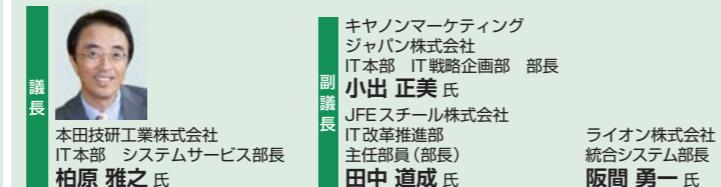


株式会社IHIエスキューブ
取締役 エンタープライズソリューション事業部長
小川 俊昭 氏
副議長
株式会社オーケネット・アイビース
取締役
丸山 速人 氏
第一生命情報システム株式会社
経営企画部 部長
斎藤 範彦 氏

デジタル化に耐えうるデータマネジメントできていますか?

B5 会場②桃山B

デジタル化を推進するには、AI、IoT、ビッグデータ解析など、さまざまな技術要素がありますが、その背景に共通するのは“データ”です。根幹となる社内情報はSoR上にあります。しかし、社外から調達しなければならないデータの重要性も高まっています。これらをいかにバランスよくマネジメントしていくかが鍵ではないでしょうか。本セッションでは、各社の宝である“データ”を軸に、デジタル化に耐えうるデータマネジメントについて、皆様と意見交換したいと思います。



キヤノンマーケティング
ジャパン株式会社
IT本部 IT戦略企画部 部長
小出 正美 氏
副議長
本田技研工業株式会社
IT本部 システムサービス部長
主担当(部長)
田中 道成 氏
ライオン株式会社
統合システム部長
阪間 勇一 氏

10:45 ▶ 11:45 特別講演

デジタル時代に求められる「変わらぬ信念と変える勇気」

デジタルはこれまで不可能であった多くのビジネスを可能にしてきました。その一方で、デジタルは我々が生きる時代を予測困難なものにもしています。このような予測が難しい時代に、私たちはどのようにビジネスに取り組んでいくべきでしょうか。ビジネスとITの関係の変化から、デジタルの活用を成功に導くポイントを見つけてお話しします。

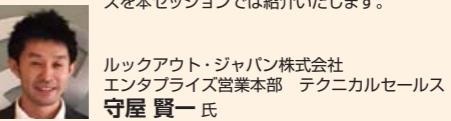


株式会社NTTデータ
代表取締役社長
本間 洋 氏

モバイルワークによる生産性向上を支えるセキュリティ

L8 会場⑥平 安

多くの企業でモバイル端末を業務活用されていますが、セキュリティを気にするあまり有効に活用出来ていないケースが多いように見受けられます。一方、EUでGDPRが施行されより一層セキュリティの強化が必要とされています。モバイルの有効活用とセキュリティの強化、この相反する要求を両立させるためのベストプラクティスを本セッションでは紹介いたします。



ルックアウト・ジャパン株式会社
エンタープライズ営業本部 テクニカルセールス
守屋 賢一 氏

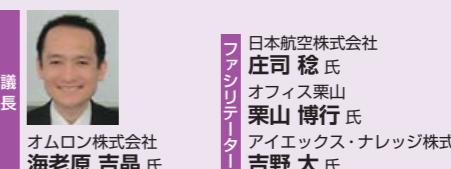
JUAS クローズアップセッション

D5 会場④天 平

【ブレークスルーの集い】

分かっちゃいるけど進まない?データを駆使したビジネス価値創造

今日的なビジネス価値創造の多くは、高度なデータ分析・利活用によって実践されている。「そんなこと、分かってる」でいいですか?でも本当は「分かっちゃいるけど実際はねえ」と、こっそり思っていませんか?このセッションは、そんな思いの方々の集いです。普段は言えない“あのボトルネック”を乗り越えて、データを駆使した価値創造を実践するワクワクするIT部門になるために、一緒にブレークスルーの方法を考えてみませんか?



日本航空株式会社
副社長
庄司 稔 氏
副議長
株式会社プライド
三好 克典 氏
副社長
オフィス栗山
栗山 博行 氏
副議長
株式会社アイ・エム・ジェイ
清嶋 淑也 氏
副社長
日本航空株式会社
吉野 太 氏
副議長

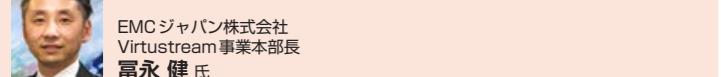
14:25 ▶ 15:15 コンサルティングセッション

Virtustream ~基幹システムがクラウドに求めるものとは~

A6 会場①桃山A

Dell Technologiesが展開するクラウドサービス、「Virtustream」の紹介です。企業における基幹システム用クラウドとして特に多くの企業様に選ばれているVirtustream Enterprise Cloudは、北米からサービスを開始して8年、世界で300社以上の基幹システムの本番環境をお預かりしております。

数あるクラウドの中でなぜVirtustreamが選ばれるか、そのユニークな特徴と強みを事例も交えてご紹介します。

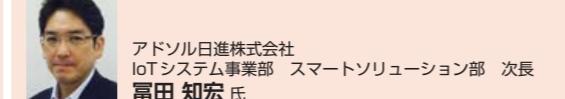


EMCジャパン株式会社
Virtustream事業本部長
富永 健 氏

加速するIoT化と、「サイバー・セキュリティ対策!」
～ネットワークの「隔離」と「遮断」～

B6 会場②桃山B

政府から「Connected Industries: 我が国産業が目指す姿(コンセプト)」が発表されました。欧米各国でも新たな産業コンセプトが同時に打ち出されており、産業界・モノづくりの現場では大きな変革期を迎えています。この大変革のカギとして、IoTへの注目が高まっています。「IoT」と、IoTを実現する「サイバー・フィジカル・システム(CPS)」、そしてIoT化で高まる「サイバー攻撃リスク」に対するIoTセキュリティの動向について紹介します。

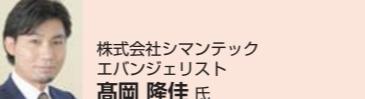


アドソル日進株式会社
IoTシステム事業部 スマートソリューション部 次長
富田 知宏 氏

シマンテックが描く2020年を見据えた
セキュリティ境界線の未来

C6 会場④天 平

今、企業におけるセキュリティ対策は転換期を迎えています。クラウドシフトや働き方改革、デジタルトランスフォーメーションの実現については、改正法やGDPRといったデータガバナンスへの対応が必須となり、既存のセキュリティ境界線ではこれらの革新に対応することはできません。オリンピックイヤーを2年後に控え、日本企業がビジネス改革で成功を収めるために必要な新しいセキュリティ境界線の考え方について解説いたします。



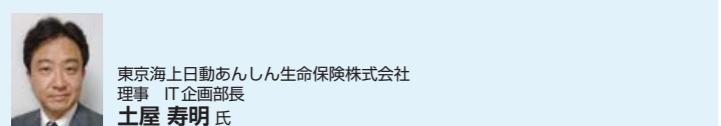
株式会社シマンテック
エバンジェリスト
高岡 隆佳 氏

15:30 ▶ 16:20 事例セッション

デジタル化時代におけるユーザー企業のIT部門運営

A7 会場①桃山A

デジタル化の進展は、最適な価値をより多くのお客様にお届けする機会と捉えています。本格的なデジタル化時代を迎え、テクノロジー導入と既存システム維持の両立が課題となっています。「想い」を持った社員が、皆さまとの「つながり」をさらに強くできないか、思路をめぐらせています。ユーザー企業のIT部門運営の視点から、デジタル化時代に向けた課題について共有します。



東京海上日動あんしん生命保険株式会社
理事 IT企画部長
土屋 寿明 氏

有効で長続きする人材育成の進め方
～iCDを用いた人材育成事例の紹介

B7 会場②桃山B

人材育成はどの企業にとってもいわば「永遠の課題」ですが、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が策定・推奨する「コンピテンシティクションリ(iCD)」を用いてその課題に対応する企業が続々と現れています。本セッションでは、9年にわたってiCDを活用しながら人材育成を行ってきた企業の担当者、iCDの誕生と普及に深く関わった担当者が、事例を掘り下げながらiCD活用と人材育成のキモを語り合います!



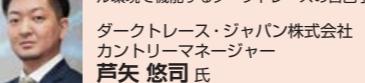
MUS情報システム株式会社
人事教育チーム 上席チーフ
宮内 克爾 氏

コンサルティングセッション

C7 会場④天 平

The Enterprise Immune System
:次世代サイバー防衛に機械学習を活用

ますます高度化・増加するサイバー攻撃や内部脅威に対し、完璧な防御はもはや不可能です。ダークトレスのEnterprise Immune System技術は、ケンブリッジ大学の専門家により開発された機械学習と数学理論を応用してネットワーク全体の正常状態を常に把握、リアルタイムに可視化し、異常な挙動や未知の脅威を即検知する、ルールやシグナルに依存しない新機軸のセキュリティ対策です。2013年に設立以来、全世界に32の拠点を開設、世界97か国以上における5,000件以上の導入実績において、63,500以上の未知の深刻なサイバー攻撃を検知した、クラウド、仮想、IoT、産業用制御システム(ICS)を含むあらゆるデジタル環境で機能するダークトレスの自己学習型アプローチについて詳説します。



ダークトレス・ジャパン株式会社
カントリーマネージャー
芦矢 悠司 氏

16:30 ▶ 17:30 総括講演

K5 センチュリールーム



プロノイア・グループ株式会社
代表取締役
ピョートル・フェリクス・グジバチ 氏

世界に新しい価値をつくる「アルケミスト」は、こう生きる！

「会社の文化を変えたい！」という企業の変革を支援しているプロノイア・グループでは、日々、新しい価値をつくる生き方や働き方とは何かを考え、自社やパートナー企業たちと実験しています。その実験からわかってきた、社会の変革を導くことができる人物像を「アルケミスト」と名付けました。新しい価値をつくり続けるアルケミストと、これまでの価値に対応し続ける人の生き方は、一体なにが違うのか?セッションにて、お伝えします。

17:30 ▶ 17:35 閉会のご挨拶 センチュリールーム

JUAS TECH PITCH 2018

D7 会場⑥平 安

公募によるスピーカーが数年後の未来に向けて、「創っている」サービス、テクノロジー、実践に向けた研究、挑戦などをお届けします！

※未来に向けて「創っている」コンセプト、考え方、解決できる課題などを6分間で語るライトニングトークです。
※会場にご参加の皆様による投票を行います。
ぜひ会場でスピーカーの「創」を応援してください！
※表彰式は本セッション内で行います。



スピーカーは9、16ページ参照